平成29年度地球温暖化防止のための「福島議定書」事業 最優秀賞受賞校/団体の取組一覧

■学校版 最優秀賞受賞校の取組

学校名	受賞歴(過去5年)	特徴ある取組
郡山市立 大島小学校	_	 ○ 清掃の際に水道ではなくバケツで雑巾を洗った ○ コミュタン福島を見学し、再生可能エネルギーについての理解を深めた ○ 社会科や理科の学習を中心として、再生可能エネルギーと環境との関わりを学習した ○ マイボトルの持参を呼びかけ、全校生と職員で取り組んだ
伊達市立伊達小学校	_	 ○ 節電・節水を呼び掛けるポスターを作成し、昇降口、廊下などに掲示した ○ 各クラスで共通の目標、独自の目標を決めて取り組み、目標をよく守れたクラスを表彰した ○ 緑のカーテンを育成、設置による節電と景観の向上 ○ 地域の方、保護者の職場から再利用可能なプルタブを集めた ○ 教員が出張する際に相乗りした
郡山市立緑ケ丘中学校	H25 優秀賞	 ○ 教員が退勤する際には、パソコンの電源プラグを抜いた ○ ゴミの分別回収、用紙の両面印刷、裏面の利用を徹底し、両面印刷失敗用紙は資源物とした ○ 生徒会で年間を通して、エコキャップ回収を行った ○ 地域奉仕活動として、通学路のゴミ拾いを各学年で行った ○ 校内文化祭のバザーでは「マイバック」、模擬店では「マイ箸」の持参を呼びかけ、ごみの削減を行った
福島県立視覚支援学校	H25 特別賞 H26 最優秀賞 H28 特別賞	 ○ 全校朝の会において児童生徒へ節電・節電を呼びかけた。 ○ 福島ひまわりプロジェクトに参加した ○ 各家庭へ福島議定書事業や福島ひまわりプロジェクトに関する趣旨を知らせ、参加啓発資料を配布した ○ 点字用紙を再生利用した学習活動に取り組んだ
国際ビジネス 公務員大学校	H24 優秀賞 H25 特別賞	 ○ 使用していない教室や授業中の廊下などをこまめに消灯した ○ エアコンの使用について、使用できる時間や温度についてルールを定め、教職員と学生が遵守した ○ 使用していない器具はコンセントから抜き、待機電力を減らした ○ 学生に自転車での通学を奨励した

■事業所版最優秀賞受賞団体の取組

· 平成 2 9 年度従来編

部門名	団体名	受賞歴(過去5年)	特徴のある取組
オフィス・店舗等部門	富士ゼロックス福島株式会社	H24 優秀賞 H25 優秀賞 H26 優秀賞 H27 優秀賞 H28 優秀賞	 ○ 社員の各家庭での節電推進(社内節電コンテスト実施) ○ 「節電」をはじめとする各種啓発ポスターの無料配付 ○ 低燃費車およびハイブリッド車の計画的導入 ○ 社内の環境ニュースの継続発行による啓蒙、および環境教育の継続実施 ○ 公共交通機関利用の奨励、徒歩や自転車利用の奨励 ○ 商品梱包材(ダンボール、発泡スチロール、木製パレット)のリサイクル推進
製造業等部門	アルパインマ ニュファクチ ャリング株式 会社	H25 優秀賞 H26 入賞 H27 優秀賞 H28 最優秀賞	 ○ デマンドコントローラーの活用 ○ 太陽光発電システム (ソーラーパネル) の定期清掃による発電量維持 ○ 全従業員向け環境教育の実施 ○ 負荷変動対応の人員についてバス通勤 (社有バス) で対応 ○ LED照明の導入、センサーによる点灯時間の調整 ○ エコステーション (廃棄物分別施設) における分別徹底、3 Rの推進
運輸・設備 業・その他 部門	山木工業株式会社	H24 優秀賞 H25 優秀賞 H26 優秀賞 H27 優秀賞 H28 入賞	 ○ 空調設備 (エアコン) の交換による電力使用量削減 ○ マイカー通勤を自粛する「ノーカーDAY」の実施 ○ エコキャップ運動への参加 ○ エコドライブ講習会や「地球温暖化とその対策」講習会の実施 ○ 事業所内のゴミ分別徹底や古紙回収業者委託による再資源化 ○ タブレット等活用による業務の電子文書化実施によるコピー用紙削減
団体部門	福島トヨペット株式会社	_	○ ショールーム及びサービス工場の照明器具のLED化○ 建物を増改築する際は、断熱効果の良いものを採用○ 環境保全・緑化推進活動(苗木の寄贈)の実施
奨励賞	株式会社山川印刷所	-	○ 自社で発行するフリーペーパーへのエコチャレンジ等の取組の掲載○ 啓発ポスターの社内掲示○ 照明のLED化

· 平成28年度上級編

団体名	受賞歴	特徴のある取組
北芝電機株式会社	H27 入賞	 高効率空調機の導入、工場照明のLED化 建屋毎の電力の見える化や、省エネパトロールの実施 製品輸送でのトレーラー等から貨車輸送への切り替え 3 Rの積極的な展開や、分別・減容化の徹底によるゼロエミッションの推進 構内緑化や植林活動、地域清掃活動といった環境活動の実施